

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	月1回のチーム会議だけでは入居者についての話ができなかったため、職員がそろってケア会議を持つ時間が必要。	チーム会議とは別でケア会議を定期的開催する。	チーム会議をケア会議の進行係(チーム会議:主任、ケア会議:ケアマネジャー)を分け、月2回の全員参加の会議を持つ。次第、各書類・書式の見直しも同時に行う。 * H28.10から実施	ヶ月
2	35	各災害に備えてマニュアルを作成・見直している。地震・火災等への取り組みは進めていたが、停電時等灯りや暖を取る方法の検討などは十分できていない。	避難を必要としない非常事態への準備物の検討をする。季節や時間帯に応じた対応を考える。	必要物品の購入、事業所内でのマニュアル作成・見直し、各非常事態に向けてのシミュレーションを行う。	12ヶ月
3	4	運営推進会議を活かした取り組みについて五湖の郷の運営協議会がグループホームの運営推進会議と合同で開催されている。グループホームに身近なメンバーでの開催できると良い。	運営推進会議を単独で開催する。	五湖の郷運営協議会や、他部署の運営推進会議と調整を図りながら、メンバーの選定を行う。開催に向け、職員でどのような会議にしていきたいかを検討する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。